

2013年12月27日

**2014年1月12日公示秦野市長選挙
立候補予定者様へのお願い(公開質問状)**

渋沢丘陵を考える会
代表 日置乃武子
秦野の自然と環境を守る会
代表 山本とし子

この度の秦野市長選挙に立候補表明をされ、お忙しい日々をお送りの事と存じ上げます。

私たちは今回の秦野市長選に向けて、立候補表明者の皆さんの、「相模メモリアルパーク渋沢(東端)墓園造成事業」に関するご意見をお伺いし、市民として投票行動の参考にさせていただきたいと思っております。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、下記質問内容に、2014年1月7日(火)までにご回答いただけますようお願い申し上げます。ご回答いただいた内容は、当団体のホームページと会報で公表させていただきたいと考えております。ご回答内容はそのまま掲載させていただき、当団体がコメントや評価を掲載することはございません。

回答方法

ご回答内容を、2014年1月7日(火)までに、Eメール・FAX・郵送のいずれかかにより、渋沢丘陵を考える会事務局へお送りください。(回答書と返信用封筒を同封いたします)

連絡先

〒257-0012 秦野市西大竹 302-11 鈴木和郎 Tel・fax 0463-81-9109

Eメール think@mpd.biglobe.ne.jp

質問趣旨

私たちは、八国見山南面に計画されている、相模メモリアルパーク渋沢(東端)墓園造成事業を、以下のような視点でとらえています。

1. 渋沢丘陵の豊かで貴重な自然環境(生態系)が破壊されます。
2. 急傾斜地での大規模な造成事業は、近年続く想定外の自然災害により、防災上問題です。
3. 葬送に対する考え方が多様化している昨今、経営計画が不透明で、その経営の継続性に疑問があります。
4. 八国見山南面の豊かで貴重な自然環境(生態系)は、子孫に残すべき貴重な財産です。

以上

質問及び回答書

質問 1、

「相模メモリアルパーク渋沢(東端)墓園造成事業」計画地が、環境省によって「里地里山保全再生モデル地域」(全国4ヵ所の1つ)に選定され、また、県の地域環境評価書で「地形、水系、緑を一体として保全する必要がある」と判定され、市の緑の基本計画では「渋沢地区保全配慮地区」に指定されていることをご存知ですか。

回答 1. 知っている 2. 知らない

(いずれかをお困みください。)

質問 2、

「相模メモリアルパーク渋沢(東端)墓園造成事業」計画地をご覧になったことはありますか。

回答 1. ある 2. ない 3. 視察計画中

(いずれかをお困みください。)

質問 3、

「相模メモリアルパーク渋沢(東端)墓園造成事業」(事前協議書記載内容)を認めますか。

回答 1. 認める 2. 認めない 3. 現在検討中

(いずれかをお困みの上、その理由を以下にご記入ください。)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ご回答ありがとうございました。